

AI チャットボットがトレーナーに データ活用人材を育成

～WEBサイトの分析やアドバイス、教育を行う「SIGNAL AI」の提供を4月に開始～

ソフトバンク・テクノロジー株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：阿多 親市、以下「SBT」）は、AIチャットボットがWEBサイトの分析やアドバイスを行いながら、データ活用人材を育成する「SIGNAL AI」の取扱いを2018年4月より開始することをお知らせします。

■開発の背景

昨今、ビッグデータの活用は企業の意思決定のベースになるほど重要とされており、データ活用人材には企業および組織内に蓄積されたデータからスピーディーに有用な知見を引き出し、アクションにつなげることが求められています。しかし、データおよび分析ツールを使いこなしてデータから価値を創出できる人材の不足が深刻化しており、それによりデータ活用のためのコンサルティング需要が高まりながらも、価値を提供する側の人材にも限りがあるため、価格の増加や回答までに時間がかかる、あるいは量の負担によってコンサルティングの品質維持が難しくなるといった影響ができています。

SBTのデータ活用を2010年から牽引してきた弊社のコンサルタント橋本翔も企業へのヒアリングや自身の活動から同様の課題を感じており、このような利用者、提供者が抱えるデータ活用における課題を解決することを目的に、今回、WEBサイトの分析・改善トレーナーとしてAIチャットボット「SIGNAL AI」の開発に踏み切りました。

SIGNAL AIは、ユーザーとチャットボットによるコミュニケーションを通じて、24時間365日いつでもユーザー企業のサイトの分析や課題発見をサポートします。また、サイト改善に対するアドバイス、分析結果の深掘り分析に加えて、分析ツールの操作方法や分析手法に関する質疑応答、チャットボットの利用履歴に応じた教育コンテンツの動画配信を行います。これにより、利用者は相談したいタイミングで、すぐに知りたいことを確認できるようになるため、企業内の担当者はマーケティング戦略やサイト改善のアクションといったコア業務の生産性向上が期待できます。また、企業内で基礎的なデータ分析が行える人材の育成も可能になります。コンサルティングの活用も、より本質的な課題の対応に絞って行えるようになることが期待できます。

■今後について

現在、AIの学習期間として、先行導入をいただいている企業の協力のもと実証実験を行っています。学習を終える2018年4月を目途にサービスの提供を開始します。

■SIGNAL AIの詳細はこちらをご覧ください

https://www.softbanktech.jp/service/list/signal_ai/



SIGNAL AI デモ画面（分析機能）
（左）AIによる回答 （右）ユーザーの問い合わせ

報道関係者様向け
お問い合わせ窓口

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ（吉田、與儀）
TEL：03-6892-3063 / Email：sbt-pr@tech.softbank.co.jp